

米朝密約 なぜいま憲法改正、核装備か

日高義樹

Yoshiki Hidaka

米朝

なぜいま
憲法改正、
核装備か

開戦に
踏み切れない
「暗黙の密約」
すべて書く。

密約

核兵器を手にした北朝鮮に、
成す術なしのアメリカは、
事実上の敗北を
喫したに等しい。
日本の「憲法改正」
「核装備」が、
対北朝鮮外交の
頼みの綱になる！



発売日: 2017年12月8日

出版: 徳間書店

著者: 日高義樹

ページ: 178

PDF

【ご購入の前に】本電子書籍には、紙版に収録されている一部の写真が収録されておりません。あらかじめご了承ください。

トランプと金正恩の舌戦が止まらない。米朝は暴発寸前というのが目下の報道だ。中国・ロシアから北朝鮮への働きかけは期待できない中、攻撃対象となるのは間違いなく同盟国の韓国、そして日本……。緊張が高まっているのは事実だが、米国は核保有し、本土を狙えるようになった北朝鮮と戦う気はない。これはかつての米ソ関係のごとき核兵器を持つもの同士の間密約によって落ち着をはかることを目指しているという。その密約とは?? 超極秘情報を緊急刊行!

<http://yep.pm/joybnjQi5/mrFLDMzAT.pdf.rar>